

District 地区だより News Letter



Vol. 9
2014.3.1

Governor's News Letter

ガバナー ニュースレター

2013-2014 年度

国際ロータリー会長 **ロン D. バートン**

国際ロータリー第 2690 地区 (鳥取・島根・岡山)

2013-2014 年度 ガバナー **森本 信一**

Content

- 2 ガバナーメッセージ
- 3 日台親善会議に参加して
- 4 国際協議会に参加して
- 5 国際ローターアクト週間に寄せて
- 6 米山記念奨学生選考会報告
- 7 第10・11グループIM報告
- 9 地区だより(1月)
- 10 お知らせ
- 11 出席報告(1月)

翁橋 (登録有形文化財)

(岡山県津山市)

津山市西部の蘭田川(いだがわ)に架かる長さ、幅共に約10mの1926年(大正15年)建造の鉄筋コンクリート製。四隅に位置する万成石の大型の欄干親柱には、当時盛行したアルデコのデザインが施されている。



ガバナーメッセージ

識字率向上月間によせて

国際ロータリー第2690地区 もりもと しんいち
(津山RC) ガバナー **森本 信一**



■識字率向上月間(Literacy Month)の意義

識字率の向上は1986年以来国際ロータリーの強調事項であり、毎年3月に「識字率向上月間」が定められています。またロータリー財団の6つの重点分野の中にも、「識字率の向上」が明記されています。

この機会に、識字率の問題を再認識し、世界の識字率向上のために私達ロータリアンの意識を深めたいと思います。

■識字率の現状

識字率とは一定の地域で、「15歳以上の人口に対し、日常生活に支障なく文字の読み書きのできる人の割合」を表します。ユネスコの推計によれば、世界で15歳以上の約8億人が基本的な読み書き能力がなく、特に女性、女子は世界の非識字率人口の64%を占めていると言われます。世界183カ国の中で識字率90%以上の国は104ヶ国ある一方、70%に満たない国が33ヶ国、50%にも満たない国が12ヶ国もあります。

読み書き、計算能力が社会に与える恩恵は議論の余地がありません。識字社会では、経済発展もより速やかで、健康問題についての認識も高く、特に女性の識字能力は、教育的、社会的、経済的活動の参加に大きな扉が開かれます。

日本では統計上識字率は99.8%であり、残りの0.2%は知的障害者、言語障害者と言われていますが、これらの人々は、補助器具による識字も可能ですので実質100%と言えます。

★識字率向上のためのロータリアンの活動

RI並びに地域のRCは識字率向上のための様々な活動をしています。著名なものをいくつか紹介します。

① ライトハウス(Light House 灯台) 識字プロジェクト
1997-98年、「RI識字・計算能力向上実行グループ」が提唱したプログラムで、多くの発展途上国で実施され、現在も続けられています。

② 語学力集中研修講座
タイの学校向けに開発された識字率向上プログラムで、現在多くの発展途上国で採用されています。

③ Navjiot 識字キャンペーン
インド第3010地区のロータリアン、RA、IAがインド国内の非識字者に教育を実施し、成果を上げています。

④「職場での教育」プロジェクト
ブラジルサンパウロ Maria Pioneiro RCが主導し、多国籍企業の職場での非識字社員を対象に実施している識字率向上プロジェクトです。

⑤ グローバル補助金の活用
日本各地のRCがグローバル補助金制度を活用して、開発途上国への識字率向上プロジェクトを実施しています。

★日本での課題

日本での識字率は、既に学校教育で100%達成されていることは自明の理です。

私は、これからの課題として、青少年の日本語による表現力、理解力の更なる向上が初等教育、中等教育の段階で一層充実されることを望みます。若者と話す機会が多々ありますが、語彙や表現力の貧弱さから、自分の考えを相手に伝える能力が不足しているように思います。英語教育の早期実施が叫ばれていますが、並行して日本語の理解力、表現力を深めることにも力を注いで欲しいと思います。

日台親善会議参加して

国際ロータリー第2690地区
(津山RC) ガバナー もり もと しん いち
森本信一



2014年1月26日、第4回日台親善会議が台北市の圓山大飯店で開催され、総勢700人を超えるメンバーが出席した。日本側が約410人、台湾側が290人。(主催者側の方が少ないが、これは日本側の予想を上回る参加者で、会場のスペースから台湾側の人数を制限したとのこと。)



第2690地区からは、本会議特別顧問の渡辺好政元RI理事、松本ガバナーエレクト、森本ガバナー夫妻が参加。

式典は日台親善会議理事長、台北市長、RI会長エレクト、他多数の方の祝辞、日台ロータリーの現状報告、記念講



演(黄RI会長エレクトの国際協議会での演説のビデオ放映)があった。大方の台湾関係者は流暢な日本語または英語を操り、反対に日本側のプレゼンターは、日本語のみ(字幕と通訳)で、やや申し訳ない気がした。

津山RCの姉妹クラブ「台中RCからは本会議の理事長で、パストガバナーの林士珍(Micro)さん他数名の会員と旧交を温めることが出来た。



次年度は、RI会長が台湾出身の「黄基光」(Gary C.K Huang).氏とあって、台湾側のプレゼンテーションは大変な熱の入れようで、民族衣装や縫いぐるみの仮装行列、次年度RIテーマ「ロータリーに輝きを」の発表と同時に舞台上で花火が上がるなど、華やかなショーを見ているようだった。懇親会では台湾の民族舞踊を始め数々の台湾流「おもてなし」があり、台湾料理も堪能した。

台湾は歴史的に、日本との係わり合いが大変良好であり、また言葉の障壁もなく、リラックスした雰囲気でも終始した。

全体のイメージは、10点満点で、

- 会議の充実度：9 (挨拶する方が多すぎ、後半ざわついた感じ)
- エンターテインメント度：10(台湾流おもてなし)
- 友好度：10(親日感情が最高)
- RI会長エレクトのパフォーマンス度：10+a (小柄ながら大変エネルギッシュな方で、会場を盛り上げられた)
- 懇親会の満足度：9(食事は良い、但し日本のコンパニオン相当無し)
- 運営、設備の充実度：10(さすが圓山大飯店、全てに抜きなし)

ガバナーエレクト

国際協議会に参加して

国際ロータリー第2690地区
ガバナーエレクト松本 祐二
(益田西RC)

「LIGHT UP ROTARY」とスクリーンに映し出された2014-15年度の国際ロータリーのテーマを発表しているステージ上の、ゲイリー C.K.ホアン RI会長エレクトの姿を見ながら「うーん『ロータリーに輝きを』か・・・、どの様に解釈して、どう伝えるべきなのか？」 ホアン RI会長エレクトの説明を同時通訳のレシーバーで聞きながら時差ほけの頭で考えていました。スクリーン上の派手な花火が終わると、一旦暗くなった会場のスクリーンに映し出されたろうそくが一灯ずつ増えて会場が明るくなってきました。



「LIGHT UP ROTARY」を「ロータリーに輝きを」と日本語に訳されて微妙な感覚の違いに戸惑いを覚えていましたが、スクリーンを見ているうちに意味するところが肌で感じられるような気がしてきました。



1月12日の午後に成田空港からの便で出発し、9時間半後に米国サンディエゴに同日の朝に到着して、ぼんやりしたまま会長主催の歓迎レセプションに出席しました。

国際協議会は翌日の午前9時から世界の537地区からのガバナーエレクトとその配偶者、そして研修リーダーや国際ロータリーの役員・関係者等が集う会場での全体会議、会議



が済むと会場を移してのアイデア交換やグループワークと呼ばれる討議が開催されました。

日本人研修リーダーの下で日本の各地区からのガバナーエレクト同士

での話し合いです。テーマについての解釈や次年度の活動についてとか、心に残るロータリーモメントの体験の発表、地区ガバナーとしての準備などについて研修を重ねました。

午前中のプログラムが終わると昼食をはさんで午後も全体会議がありその後はグループ討議というプログラムの繰り返しでした。

幸いにも国際協議会には当地区の渡辺好政元 RI理事もご出席で、伊藤文利 PGは SAAとして会場におられ、折に触れて情報交換などをしながらリラックスして研修を終えることができました。

協議会の具体的内容などにつきましては地区でのPETSや地区研修・協議会そしてクラブへの公式訪問などを通じて皆様にお伝えしてまいります。

「ロータリーに輝きを」



「世界ローターアクト週間に寄せて」

地区ローターアクト委員長 長谷川 隆嗣

ローターアクトクラブは、1968年3月13日にアメリカで最初に設立されました。それを記念して、3月7日～13日は『世界ローターアクト週間』です。

現在、地区内のクラブは8クラブ、18歳～30歳迄の男女およそ100名が、それぞれスポンサーRC皆様の御指導を仰ぎながら、奉仕の精神を受け継いで活動しています。地区代表を選出し、毎年開催される地区大会は、アクターの意識向上とコミュニケーションの場として盛り上がります。

30数年前、私も5年間在籍させて頂き、楽しく有意義な時を過ごさせて頂きました。多くのアクトOBが、現在ロータリアンとしてご活躍されています。

本年度、森本ガバナーは『新世代活動の推進』を重点目標の一つに掲げておられます。

私達ロータリアンは、次時代を担う青少年達にロータリー精神を広め、各々の指導力を養成して、更なる挑戦と飛躍へ導く使命があります。社会奉仕・国際奉仕プロジェクトとして、海外のアクターとの異文化交流を

深め、今日の社会や経済そして、情報のグローバル化が進む環境の中で、身近なところに世界を感じながら経験する事で、ひいては世界平和に繋がるのではないかと考えます。また、ロータリアンの立場から、アクト活動への更なる御支援と御指導を賜りながらアクターと協力し、情報共有する事で地域社会の貢献を図れば、地域活性化になろうかと思えます。

今後のアクト活動は、ガバナーレターに掲載していますので、ご覧頂ければ幸いです。

本年、地区代表の西江君が『力』をターゲットに活動しています。

しかしながら、血気盛んな若者の人数が減少傾向にあります。提唱RCの皆様方には日頃から御支援を賜っておりますが、すべてのロータリアン皆様方からも、是非とも会員を御紹介頂き、奉仕のパートナーを増やしていきたいと思っておりますので、御協力の程、何卒宜しくお願い致します。

「ローターアクト分区行事」

岡山分区行事が1/5(日)に岡山市で開催されました。スゴロク形式で会場を回って、クイズに答えたりお正月の伝統の遊びをしたりしてポイントを稼ぎ合計得点を競いました。古き良き遊びを体感でき、遊びを通して交流を深めることができました。ホストを務めた、岡山理科大学クラブは地区内で一番の会員数が多いクラブです。今回、準備や運営の中で見つけた課題は改善し後輩につなげていってほしいと思います。

山陰分区行事が2/2(日)に米子市で開催されました。大山スキー場へ行き、スキーとスノーボードを体験しました。初心者が多かったですが、みんな呑み込みが早く大きな事故も怪我もなく楽しめました。山陰の鳥取県と島根県、隣同士ではありますが距離が離れておりなかなか交流が難しいところですが、今回の行事を通して出来たつながりを大事にし、また新たな行事を考えさらに親睦を深めていきたいと思えます。



2014学年度米山記念奨学生選考会報告 地区米山記念奨学会委員長 治郎丸 清志

2014年度米山記念奨学生の面接選考会が1月13日に
 ピュアリティまきび(岡山)で開催されました。当日は、森本信一
 ガバナー、葛尾信弘米山記念奨学会理事、脇利幸地区代
 表幹事、山本俊彦副代表幹事、須山鈴治次期代表幹事そ
 して地区米山記念奨学委員4名の計10名が面接官として、
 終日、選考に当たりました。地区内12大学の申請者30名の
 個人面接とグループ・ディスカッションを通じて、学業成績・研
 究課題、人間性、異文化理解、ロータリー活動への関心、コ
 ミュニケーション力などを公正に評価し、米山奨学生に相応し
 い16名(国籍別では、中国11名、モンゴル2名、韓国、スリラ
 ンカ、ベトナム各1名)を決定しました。今年度の米山奨学生
 は、昨年度からの継続奨学生6名加えて22名となります。

新規米山奨学生は今後、世話クラブ・カウンセラーとの心
 の交流を通じて、有意義な奨学生生活を過ごし、将来も米山
 学友として交流を続けることを期待しています。



2013-2014年度 国際ロータリー第2690地区

第3回 ガバナー補佐会 プログラム

■ 報告事項

- ① 第2回指名委員会の報告
- ② 第3回諮問委員会の報告
- ③ IMについて
- ④ 「サクセスジャパン大作戦」の進捗について
- ⑤ 青少年交換派遣学生の報告について
- ⑥ 米山記念奨学会について
- ⑦ オーストラリア・シドニー国際大会について
- ⑧ RYLAについて
- ⑨ 今後の行事予定について
- ⑩ その他

2014年1月25日(土)

12:30~14:00

会場: 津山国際ホテル 鶴山の間

■ 次回開催日の確認 2014年6月14日(土) 津山国際ホテル

第10.11グループ IM報告

第11グループ ガバナー補佐 浅野敏美

本年度第10.11グループのIMは、森本信一ガバナーをはじめ、多くのご来賓をお迎えし、又、多数のロータリアンにご参加を頂いて、1月19日(日)岡山コンベンションセンターで開催いたしました。

テーマは「震災に学ぶ…ロータリーとして出来ること、次世代に伝えるべきこと」です。東日本大震災から教訓を学び、次に当地岡山での南海トラフ大震災の脅威についてその事実を知る。そして被災地支援に行った高校生から経験を踏まえた意見を聞き、各クラブ新世代奉仕関係者から各クラブの新世代奉仕活動の状況も含めご発言を頂き、これからの新世代活動の在り方を考えることとしました。



まず、特別講演として、2520地区(岩手、宮城)パストガバナー 榎山直樹様より「東日本大震災に学ぶ ロータリーの役割」と題して体験に基づいた貴重なお話を伺いました。岩手県及び宮城県の沿岸部の会員27名が亡くなられたこと、ロータリークラブも震災の被害者であったこと等をお伺いし、復興支援特別委員長として陣頭指揮を行った経験から、今、生きていることのありがたさを教えて頂きました。

次に、基調講演として、「地域の防災を考えるー岡山で巨大地震が起こったらー」と題して岡山理科大学総合情報学部生物地球システム学科教授西村敬一様より、南海トラフに基づく地震により地下の岩盤の構造



によって揺れが増幅するメカニズム、干拓地における液状化現象等を分かり易く説明して頂きました。

更に、新世代からのメッセージとして「被災地へのボランティア体験を通じて得たもの、ロータリーに望むこと」と題し、高校生二人から被災地での支援活動を通しての体験を語って頂き、我々ロータリアンに対して貴重な提言を頂きました。



最後に、参加した6クラブの代表者からフロアー発言を頂き、全体を通して森本信一ガバナーより非常に高い評価を頂きました。

本会議後、会場を岡山全日空ホテルに移し、延原パストガバナーの乾杯の音頭で懇親会となり、盛会裏に終わることが出来ました。

ご参加の皆様にご心よりお礼申し上げます、IMの報告と致します。

地区だより (2014年1月)

新会員ご紹介



ロータリー財団への寄付

大口寄付者 (レベル 1)



吉村武司
備前RC

ポール・ハリス・ソサエティ



中村淳一
岡山後楽園RC

ベネファクター



高橋孝之
米子東RC



池田周二
笠岡東RC

ポール・ハリス・フェロー



米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャードナー



田原茂穂
新見RC (12)

米山功労者



ロータリー財団への寄付

メモリアル・コントリビューター

笠岡RC…三宅秀司が、故母、三宅美代子のために
 国定謙作が、故母、国定八重子のために
 柳生篤成が、故母、柳生幾子のために

岡山南RC…眞田良則が、故母、眞田初枝のために

地区だより (2014年1月)

ロータリー財団への寄付

クラブ特別寄付 (年次寄付)

境港RC…3,460ドル(ミリオンダラーミール、その他)	笠岡RC…277.50ドル(ミリオンダラーミール)
新見RC…170ドル(ミリオンダラーミール、その他)	倉敷RC…3,490.20ドル(その他)
倉敷南RC…859ドル(その他)	倉敷瀬戸内RC…700ドル(その他)
津山中央RC…1,000ドル(創立25周年記念)	岡山西南RC…18.63ドル(新入会員寄付)
岡山岡南RC…1.94ドル(その他)	

クラブ使途指定寄付 (ポリオプラス)

玉島RC…696ドル	岡山RC…2,000ドル
------------	--------------

使途指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

笠岡RC…	国定謙作	柳生篤成						
新見RC…	尾藤嘉記	遠藤 彰	角川宣行	加谷幸登	加藤清一	木下勝美	小林喜久雄	小林征弘
	森 和子	名越博波	仲田芳人	中村浩吉	西村 誠	信長 充	阪本司郎	柴田政伸
	柴田卓志	田原茂穂	田原隆盛	田槇幹自	富谷修二	横井三男	吉岡 博	
倉敷水島RC…	藤井重信							
岡山岡南RC…	赤田明美	藤井将登	猪木健二	入江祥子	井上 元	金田栄三	金関圭子	河本慎也
	近藤 連	榎谷公登						

年次寄付にご寄付いただいた方々

境港RC…	福嶋法爾	北國恵久	堀田 収	細田淑人	市場和志	門永武志	柏木晴夫	川田一郎
	黒田 耕	増谷立夫	松井尚成	松本 正	松本雄次	三輪昌輝	中田耕治	岡空晴夫
	酒井 英	酒井博淳	庄司尚史	田淵英志	田中幸雄	内田幸二	渡辺将利	渡辺 昇
	渡辺俊裕	山崎康史						
新見RC…	柴田卓志							
津山中央RC…	野村昌平	寺坂磨哉						
牛窓RC…	阿部公明	尾田 稔	藤井雅司	大島愿恭	服部恒雄			
岡山西南RC…	安達 學	秋山裕一	浅野敏美	藤澤敏典	藤原真人	福島孝彦	伏見 正	春田明俊
	長谷川雅三	廣田康孝	本徳智英	堀登詩貴	堀 敬夫	井村 誠	井上 勲	岩田光弘
	松原龍之	三村元博	本山康代	森 英文	西垣和三郎	岡本匡史	小野 稔	大西哲夫
	太田英利	大内皓雄	尾坂 功	斉藤純二	坂本裕平	佐藤弘一	嘉村智美	河合智哉
	小林和義	小林孝一郎	古南倫子	近藤和二	熊谷泰美	黒岩晃一	楠本俊憲	桑原 洋
	佐藤能之	椎原裕二	末吉周平	角南義文	田口一子	竹下俊彦	田中英樹	内山一三
	上田泰輔	和田治郎	安永幸賢	油谷直幸				

米山記念奨学会への寄付

クラブ普通寄付

鳥取RC…180,000円	倉吉東RC…84,000円	鳥取西RC…132,500円	鳥取中央RC…90,000円
倉吉中央RC…57,500円	米子RC…165,000円	境港RC…110,000円	松江南RC…162,500円
松江東RC…157,500円	松江しんじ湖RC…167,500円	出雲RC…120,000円	出雲中央RC…115,000円
浜田RC…147,500円	江津RC…85,000円	笠岡RC…153,000円	玉島RC…72,500円
井原RC…110,000円	新見RC…48,000円	笠岡東RC…114,000円	倉敷南RC…268,000円
児島RC…80,000円	倉敷瀬戸内RC…87,500円	倉敷水島RC…66,000円	倉敷中央RC…35,000円
津山RC…217,500円	美作RC…76,000円	津山西RC…77,500円	津山中央RC…39,000円
岡山RC…277,500円	岡山後楽園RC…132,500円	岡山北西RC…108,000円	岡山南RC…468,000円
玉野RC…87,500円	牛窓RC…15,000円	岡山西RC…185,000円	岡山西南RC…140,000円
岡山備南RC…77,500円	岡山城RC…52,000円	岡山岡南RC…92,500円	

クラブ特別寄付

出雲中央RC…45,400円(新会員寄付、米山ランチ)	津山中央RC…100,000円(創立25周年を記念して)
-----------------------------	------------------------------

地区だより (2014年1月)

年次寄付にご寄付いただいた方々

米子東RC…… 木美俊彦	阿川嘉明	荒木光治	浅津博行	朝山 裕	朝山一玄	福田健吉	布野規子
出雲中央RC…… 山本幹雄	平田誠二	廣原俊平	堀江卓史	今岡余一良	石橋慶一	伊藤寛史	伊藤直子
	古瀬俱之	金山 均	北脇樹二	小林敏行	児玉 治	宮本 亨	森山 勝
	金津初男	岡 英司	高橋 章	高橋英一	多久和康司	内田政智	山口孝之
	中村裕一	山根一生	矢田信一	吉川榮一			
	山本和正	山代裕始					
新見RC…… 柴田卓志	尾藤嘉記						
岡山西RC…… 道廣 司							
岡山西南RC…… 小山敏章	田中英樹						

米山記念奨学会へご寄付いただいた法人

岡山西RC…学校法人 順正学園

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



羽合 浩次 会員
(倉吉RC)
2014年1月14日ご逝去(享年56歳)
2005年12月27日入会

(有)ハワイ印刷 取締役
印刷
職業奉仕委員長他歴任



山崎 堆稚 会員
(倉吉東RC)
2014年1月28日ご逝去(享年78歳)
1976年2月14日入会

(有)山崎商会 代表取締役
電気設備
1999-2000年度第31代会長、各種理事役員、委員長歴任
マルチプル・ボール・ハリス・フェロー



上森 明郎 会員
(米子東RC)
2014年1月19日ご逝去(享年81歳)
1975年4月16日入会

(株)備中屋本店 代表取締役会長
室内装飾
1995-1996年度会長
2006-2007年度地区副代表幹事



山下 邦都 名誉会員
(益田西RC)
2014年1月25日ご逝去(享年93歳)
1977年3月16日入会
(有)山下硝子店 会長
1965年2月益田RC入会。1977年3月益田西RC誕生に伴い、創立会員として移籍。1971-1972年度益田RC幹事、1984-1985年度益田西RC会長
ポール・ハリス・フェロー、ベネフェクター



田中 俊彦 会員
(倉敷RC)
2014年1月8日ご逝去(享年80歳)
2001年5月31日入会

教育行政
ポール・ハリス・フェロー



湊増 泰太郎 会員
(岡山中央RC)
2014年1月13日ご逝去(享年67歳)
1989年6月2日入会

(株)丸五 代表取締役社長
ゴム製品製造

お知らせ

2013-14年度RYLA(青少年指導者養成プログラム)開催

○プログラム
リーダーの特性について考える
自分を知る(セルフチェック～5つの私～)
周囲への影響力を知る(体験ワーク～花を買って行きましょう～)
モチベーションを高めるもの(ストロークの重要性)

■日時 2014年3月23日(日)10:00～16:30
■場所 津山鶴山ホテル
岡山県津山市東新町114-4 TEL(0868)25-2121

■問い合わせ 森本ガバナー事務所
TEL(0868)35-2307 FAX(0868)35-2308
E-mail HYPERLINK /mailto:letter@rid2690.jp letter@rid2690.jp
HYPERLINK "http://www.rid2690.jp/" http://www.rid2690.jp/
(ホームページにて、当日のプログラム概要を閲覧できます)

先月号の訂正とお詫び

地区だより2月号(VOL.8)に下記の誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

P.12 年次寄付にご寄付いただいた方々の項目中
笠岡RC (誤)山河俊幸→(正)山河敏幸

出席報告(2014.1月)

クラブ名	make-up後出席率	ホームクラブ出席率	例会数	会員数					
				7月1日	1月末	内女性会員	増減		
第1グループ	鳥取	99.15%	84.14%	4	59	61	3	2	
	倉吉	90.71%	77.88%	4	56	56	2	0	
	鳥取北	82.29%	79.69%	4	50	49	6	▲1	
	智頭	89.36%	82.98%	4	10	12	0	2	
	倉吉東	88.89%	64.29%	3	42	41	3	▲1	
	鳥取西	84.47%	79.61%	4	52	53	0	1	
	鳥取中央	87.04%	84.26%	3	38	36	0	▲2	
	倉吉中央	85.87%	75.00%	4	22	23	2	1	
計(8)	88.47%	78.48%		329	331	16	2		
第2グループ	米子	78.65%	61.46%	3	63	66	3	3	
	境港	79.01%	74.37%	4	44	44	0	0	
	米子東	77.81%	68.17%	4	87	89	7	2	
	米子南	81.76%	69.81%	3	52	56	3	4	
	米子中央	85.42%	72.22%	4	35	36	2	1	
計(5)	80.53%	69.21%		281	291	15	10		
第3グループ	松江	91.83%	69.53%	4	64	68	0	4	
	松江南	90.11%	75.82%	3	64	64	4	0	
	隠岐西郷	80.95%	59.52%	4	22	22	0	0	
	松江東	88.46%	79.91%	4	56	63	0	7	
	松江しんじ湖	94.64%	75.86%	4	65	67	11	2	
計(5)	89.20%	72.13%		271	284	15	13		
第4グループ	出雲	77.30%	72.43%	4	47	48	1	1	
	大社	70.54%	62.02%	3	47	48	3	1	
	出雲南	94.19%	85.48%	4	60	61	7	1	
	平田	85.16%	82.47%	4	40	42	2	2	
	出雲中央	77.54%	71.74%	3	44	46	3	2	
計(5)	80.95%	74.83%		238	245	16	7		
第5グループ	浜田	94.92%	80.57%	3	54	60	1	6	
	益田	90.00%	77.50%	4	19	20	2	1	
	江津	84.56%	77.21%	4	32	34	1	4	
	大田	86.81%	83.52%	4	24	26	3	2	
	益田西	98.28%	66.38%	4	30	29	4	▲1	
計(5)	90.91%	77.03%		159	169	11	12		
第6グループ	笠岡	92.00%	89.71%	4	49	51	0	2	
	玉島	79.28%	78.38%	4	28	28	1	0	
	井原	79.11%	67.72%	4	45	44	3	▲1	
	総社	82.52%	72.34%	4	38	38	7	0	
	高梁	85.09%	81.99%	4	39	41	1	2	
	新見	76.09%	69.57%	4	24	23	1	▲1	
	笠岡東	97.37%	84.21%	4	38	38	1	0	
	総社吉備路	80.00%	79.20%	4	33	33	2	0	
計(8)	83.93%	77.89%		294	296	16	2		
第7グループ	倉敷	97.92%	82.74%	4	84	88	0	4	
	倉敷南	84.50%	66.84%	3	63	66	5	3	
	児島	81.05%	66.32%	3	29	32	0	3	
	児島東	100.00%	95.00%	3	21	21	0	0	
	倉敷瀬戸内	80.71%	70.23%	4	35	35	3	0	
	倉敷東	92.31%	84.62%	2	40	39	4	▲1	
	倉敷水島	88.24%	83.08%	4	24	22	0	▲2	
	倉敷中央	76.19%	76.19%	3	14	14	3	0	
	計(7)	87.61%	78.13%		310	317	15	7	
	第8グループ	津山	65.99%	59.18%	4	86	88	3	2
		美作	83.11%	83.11%	4	35	37	1	2
津山西		88.37%	84.52%	3	32	31	5	0	
真庭		81.75%	71.53%	4	34	35	0	1	
津山中央		82.61%	82.61%	4	27	26	2	▲1	
計(5)	80.37%	76.19%		214	217	11	4		
第9グループ	岡山	90.57%	70.47%	4	105	111	0	6	
	岡山東	94.15%	86.44%	4	88	90	0	2	
	備前	66.92%	63.56%	4	65	66	9	1	
	岡山後楽園	80.66%	73.58%	4	53	53	0	0	
	岡山北西	87.50%	76.10%	3	51	55	3	4	
	赤磐	79.37%	62.71%	4	19	19	0	0	
計(6)	83.19%	72.15%		381	394	12	13		
第10グループ	岡山南	91.72%	72.84%	4	153	156	14	3	
	玉野	89.29%	77.86%	4	35	35	0	0	
	岡山北	81.67%	60.00%	4	45	44	0	▲1	
	岡山中央	88.10%	71.82%	4	40	38	2	▲2	
	牛窓	80.00%	80.00%	3	5	5	0	0	
	岡山旭川	83.33%	71.88%	4	27	26	1	▲1	
計(6)	85.68%	72.40%		305	304	17	▲1		
第11グループ	岡山西	91.32%	73.36%	3	73	75	6	2	
	岡山西南	87.78%	71.43%	4	58	57	4	▲1	
	岡山備南	100.00%	85.29%	4	30	31	2	1	
	岡山丸の内	88.03%	71.63%	4	33	36	2	3	
	岡山城	99.02%	85.86%	4	25	26	1	1	
	岡山岡南	90.28%	73.94%	4	35	37	5	2	
計(6)	92.74%	76.92%		254	262	20	8		

クラブ数	67RC
7月1日現在会員数	3,036名
1月末日会員数	3,110名
内女性会員数	164名
純増	77名
1月出席率	make-up後 85.96% ホームクラブ 75.40%

わが町 隠れスポット

道祖溪

(どうそけい)

井原市西江原

源平合戦檀ノ浦の戦いで「扇の的」を見事に射貫いた、那須与一宗高ゆかりの寺として有名な「永祥寺」がある。

その永祥寺開山実峰禅師(えいしょうじかいざん じっぽうぜんじ)の徳を慕って集まった童(わらべ)の中に、「道祖神(さいのかみ)」の化身した稚児がいたとの伝説から、室町時代初期に、道祖児(さいちご)という地名がこの地域にできた。

その後、江戸時代初期に「神竜の化身した稚児が実峰禅師に仕え修行したとの別伝説から、地名を才児(さいちご)と改めて現在に及んでいる。

この地域には、溪流が二つあり、永祥寺東側の溪流を東滝(ひがしのたき)と西側の溪流を西滝(にしのとき)(永祥寺滝)と称していた昭和の初頭、地域の有力者が一堂に会し、西滝(永祥寺滝)の溪谷美を世に喧伝(けんでん)しようと、古地名から「道祖溪(どうそけい)」と命名し、顕彰に努め、昭和30年7月に、岡山県から名勝地として指定を受けた。

道祖溪は輝緑岩(きろくがん)の台地である雄神台(おがみだい)と雄宝台(ゆうほうだい)の間を深く削ってできた溪谷であり、末広滝(すえひろのたき)、稚児滝(ちごのたき)、竜門滝(りゅうもんのたき)、座禅石(ざぜんいし)、八畳岩(はちじょういわ)、不動岩(ふどういわ)など輝緑岩の奇岩怪石の間を榮回(えいかい)する清流に、アカガシ、ヤブツバキ、ハナイカダなどの樹木が映えて、溪谷美をかもしだしている。この溪谷は、照葉樹、夏緑樹に囲まれた、自然度の高い貴重な天然樹林である。

(第6グループガバナー補佐 落合清三)



■森本信一ガバナー事務所

〒708-0022 岡山県津山市山下98-1

津山社会教育文化財団 内

TEL (0868) 35-2307 FAX (0868) 35-2308

E-mail letter@rid2690.jp

<http://www.rid2690.jp/>

(ホームページよりPDFをダウンロードできます。)



美作国建国1300年

平安時代に編纂された国史「続日本紀」によると美作の国(岡山県北東部)は和銅6年(713)備前の国の6郡を割いて置かれたとあります。これは国際ロータリー第2690地区第8グループの位置とほぼ重なります。平成25年(2013)は、美作の国が誕生してから1300年にあたります。